

III. 研修評価票

(様式 1-1)

薬剤師レジデント 調剤室研修 評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : 調剤室 室長 : _____ 印

【評価方法】

以下の 5 段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の 3 段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

1. 中央業務に関連した知識と技能

1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
注射調剤室研修 評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者: 注射調剤室 室長: _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1: 極めて良くない、2: 良くない、3: 標準、4: 優秀、5: 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1: 極めて良くない、3: 良くない、5: 標準

=====

1. 中央業務に関連した知識と技能

1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント 製剤室研修 評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者: 製剤室 室長: _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1: 極めて良くない、2: 良くない、3: 標準、4: 優秀、5: 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1: 極めて良くない、3: 良くない、5: 標準

=====

1. 中央業務に関連した知識と技能

1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
一般コース病棟研修 評価票

プログラム : 一般コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 病棟専従薬剤師 : _____ 印

=====
【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====
1. 臨床知識と技能

1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 疑義照会ができた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 適切な服薬指導を実施して薬剤師記録が記載できた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	・	3	・	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	・	3	・	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1 . 3 . 5

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1 . 3 . 5

2) 患者あるいは家族と良好なコミュニケーションがとれた。

1 . 3 . 5

3) 医療チーム内で良好なコミュニケーションがとれた。

1 . 3 . 5

4) 挨拶や患者面談時の言葉遣いが適切であった。

1 . 3 . 5

4. 総合評価

1 2 3 4 5

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
がん専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

- | | | | | | | |
|---------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) がんの臨床に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) がん化学療法に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) がん化学療法に関する基本的な技能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 4) がん化学療法に関する専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 5) その他の専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

2. 研修に対する姿勢

- | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む) | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
感染制御専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

- | | | | | | | |
|-----------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 微生物に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 抗菌薬に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) 抗菌薬のTDMに関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 4) 感染症治療に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 5) 術後感染予防に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 6) 消毒薬に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 7) エビデンスに基づいた感染対策に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

8) 針刺し・切創、血液・体液曝露事故対策に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

9) 感染制御に関する基本的な技能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

11) 感染制御に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
栄養サポート専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 栄養サポートに関する基礎的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 栄養サポートに必要な技術

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 栄養サポートに関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
糖尿病専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

- | | | | | | | |
|-----------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 糖尿病の病態に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 糖尿病の薬物療法に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) 糖尿病の薬物療法に関する基本的な技能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 4) 糖尿病の薬物療法に関する専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

2. 研修に対する姿勢

- | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む) | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) 積極性・自主的に研修した。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
精神科専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 精神医療に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

2) 代表的な疾患についての疫学、診断基準、病態、検査について説明できる。

1 2 3 4 5

3) 神経疾患に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

4) 向精神薬のTDMに関する基本的な知識

1 2 3 4 5

5) 摂食障害に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

6) 術後せん妄に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

7) 多剤併用に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

8) 精神・神経疾患の薬物療法に関する基本的な技能

1 2 3 4 5

9) 精神・神経疾患に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
薬物療法専門コース 評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 各種疾患等に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 薬物療法に関する知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 薬物療法に関する情報の検索、創出、評価、提供に関する知識・技能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 薬物療法に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

病棟業務の評価		期間：平成29年	月	日	～	平成29年	月	日	研修病棟：
	レジデント氏名：								
	レジデント氏名：								
	レジデントの到達度について項目ごとに評価し、最も当てはまると思われる箇所に○を付けてください。								
項目	5	4	3	2	1				
1 薬物治療についての評価・提案	合併症についても、ガイドラインに準じた最適な薬物療法を理解し、現在の治療を適切に評価できる	入院の契機となった疾患について、ガイドラインなど標準治療を理解して、現在の治療を適切に評価できる	入院の契機となった疾患について、添付文書に記載のある相互作用や薬物動態の情報を理解し、現在の治療を適切に評価できる。	入院の契機となった疾患について、添付文書に記載のある禁忌、適応、用法用量について理解し、現在の治療を適切に評価できる	2が不十分				
2 検査値についての評価・提案	正常範囲外を示す検査データについて、補正のための具体的な薬物療法を医師へ提案できる	汎用される検査データについて変化を把握し、患者の状態変化を理解できる	添付文書に記載のある定期的な検査データを把握し、収集できる	汎用される検査データについて、検査値の適正範囲を理解している	2が不十分				
3 カルテからの情報収集	薬物治療を中心に、疾患や病態、既往歴、検査値など薬物治療に関連した情報を適切に収集できる	カルテから薬物治療を中心に必要な情報を得ており、知らない疾患名、わからない語句や略語についてその都度調べている	処方の変更や中止を把握し、現在の薬物治療について把握ができる	病名、治療方針について把握できる	2が不十分				
4 患者への説明	患者の理解度に合わせて患者用資材を効果的に用いてわかりやすく説明した上で、患者からの質問に対して、適切に答えることができる	患者の理解度に合わせて患者用資材（お薬のしおり、小冊子など）を用いて、わかりやすく説明することができる	患者用資材（お薬のしおり、小冊子など）、を用いて、標準的な指導内容を患者へ説明することができる	患者へ説明する内容について、知っている	2が不十分				
5 薬剤管理指導記録の作成（SOAP）	プロブレムに対して、適切にSOAPが記載でき、他職種が読んでも理解しやすい記録を作成することができる	プロブレムに対応する適切な<A>と<P>を記載できる	プロブレムに対応する<O>の情報載できる	薬剤管理指導に必要な副作用歴とアレルギー歴、薬歴を記載できる	2が不十分				
6 患者からの情報収集	専門職として十分なコミュニケーションスキルを持ち患者の疾患や背景に応じて効率よく必要な情報を得ることができる	基本的なコミュニケーションスキルは身につけており、開かれた質問、閉じた質問をうまく使い分け、患者とのやりとりの中から、必要な情報を得ることができる	患者から情報収集すべき項目について理解しており、適切に質問することができる	患者から情報収集すべき項目について列挙できる	2が不十分				
7 医療スタッフとのコミュニケーション	患者のプロブレムを共有しておき、他職種からの質問に対して適切に回答できる	他の医療スタッフに対して、薬物治療上の問題点や注意点について能動的に伝え、必要に応じて教育的な指導をする	他の医療スタッフと会話をして、患者の状態について情報の収集ができる	患者の状態を把握し、他職種へ適切な手段で情報を提供できる	2が不十分				

薬剤師レジデント
中央業務研修 自己評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 調剤室 室長 : _____

注射調剤室 室長 : _____

製剤室 室長 : _____

=====
【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については
以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====
1. 中央業務に関連した知識と技能

調剤 : 1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

注射 : 1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

製剤： 1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 各業務における薬剤師の役割と義務に対する理解度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント (総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします)

薬剤師レジデント
一般コース病棟研修 自己評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導薬剤師 _____ 病棟 専従薬剤師 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 臨床知識と技能

1) 基本的知識の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 基本的技能の研修目標到達度

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 疑義照会ができた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 適切な服薬指導を実施して薬剤師記録が記載できた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 患者あるいは家族と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 医療チーム内で良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 挨拶や患者面談時の言葉遣いが適切であった。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
がん専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

- | | | | | | | |
|---------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) がんの臨床に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) がん化学療法に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) がん化学療法に関する基本的な技能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 4) がん化学療法に関する専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 5) その他の専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

2. 研修に対する姿勢

- | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む) | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
感染制御専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 微生物に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 抗菌薬に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 抗菌薬のTDMに関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 感染症治療に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

5) 術後感染予防に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

6) 消毒薬に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

7) エビデンスに基づいた感染対策に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

8) 針刺し・切創、血液・体液曝露事故対策に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

9) 感染制御に関する基本的な技能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

11) 感染制御に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
栄養サポート専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 栄養サポートに関する基礎的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 栄養サポートに必要な技術

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 栄養サポートに関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
糖尿病専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

評価者 : _____ 印

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

- | | | | | | | |
|-----------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 糖尿病の病態に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 糖尿病の薬物療法に関する基本的な知識 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) 糖尿病の薬物療法に関する基本的な技能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 4) 糖尿病の薬物療法に関する専門的職能 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

2. 研修に対する姿勢

- | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む) | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 3) 積極性・自主的に研修した。 | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
精神科専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 精神医療に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

2) 代表的な疾患についての疫学、診断基準、病態、検査について説明できる。

1 2 3 4 5

3) 神経疾患に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

4) 向精神薬のTDMに関する基本的な知識

1 2 3 4 5

5) 摂食障害に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

6) 術後せん妄に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

7) 多剤併用に関する基本的な知識

1 2 3 4 5

8) 精神・神経疾患の薬物療法に関する基本的な技能

1 2 3 4 5

9) 精神・神経疾患に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
薬物療法専門コース病棟研修 自己評価票

レジデント : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 : _____

=====

【評価方法】

以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また、研修に対する姿勢の、「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

1. 専門領域に関連した知識と技能

1) 各種疾患等に関する基本的な知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 薬物療法に関する知識

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 薬物療法に関する情報の検索、創出、評価、提供に関する知識・技能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4) 薬物療法に関する専門的職能

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 研修に対する姿勢

1) 精勤度 (遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3) 積極性・自主的に研修した。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 対人関係・態度

1) 薬剤部内の職員と良好なコミュニケーションがとれ、協調性をもって取り組めた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2) 他部門の医療従事者と良好なコミュニケーションがとれた。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

4. 総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

病棟業務(自己評価)		期間:平成29年	月	日	～	平成29年	月	日
レジデント氏名:		研修病棟:						
自分の到達度について項目ごとに評価し、最も当てはまると思われる箇所に○を付けてください。								
項目	5	4	3	2	1			
1 薬物治療についての評価・提案	合併症についても、ガイドラインに準じた最適な薬物療法を理解し、現在の治療を適切に評価できる	入院の契機となった疾患について、ガイドラインなど標準治療を理解して、現在の治療を適切に評価できる	入院の契機となった疾患について、添付文書に記載のある相互作用や薬物動態の情報を理解し、現在の治療を適切に評価できる。	入院の契機となった疾患について、添付文書に記載のある禁忌、適応、用法用量について理解し、現在の治療を適切に評価できる	2が不十分			
2 検査値についての評価・提案	正常範囲外を示す検査データについて、補正のための具体的な薬物療法を医師へ提案できる	汎用される検査データについて変動を把握し、患者の状態変化を理解できる	添付文書に記載のある定期的な検査データを把握し、収集できる	汎用される検査データについて、検査値の適正範囲を理解している	2が不十分			
3 カルテからの情報収集	薬物治療を中心に、疾患や病態、既往歴、検査値など薬物治療に関連した情報を適切に収集できる	カルテから薬物治療を中心に必要な情報を得ており、知らない疾患名、わからないうちや略語についてその都度調べている	処方の変更や中止を把握し、現在の薬物治療について把握ができる	病名、治療方針について把握ができる	2が不十分			
4 患者への説明	患者の理解度に合わせて患者用資材を効果的に用いてわかりやすく説明した上で、患者からの質問に対して、適切に答えることができる	患者の理解度に合わせて患者用資材(お薬のしおり、小冊子など)を用いて、わかりやすく説明することができる	患者用資材(お薬のしおり、小冊子など)を用いて、標準的な指導内容を患者へ説明することができる	患者へ説明する内容について、知っている	2が不十分			
5 薬剤管理指導記録の作成(SOAP)	プロブレムに対して、適切にSOAPが記載でき、他職種が読んでも理解しやすい記録を作成することができる	プロブレムに対応する適切な<A>と<P>を記載できる	プロブレムに対応する<O>の情報と、患者への指導内容を正しく記載できる	薬剤管理指導に必要な副作用歴とアレルギー歴、薬歴を記載できる	2が不十分			
6 患者からの情報収集	専門職として十分なコミュニケーションスキルを持ち患者の疾患や背景に応じて効率的に必要情報を得ることができる	基本的なコミュニケーションスキルは身につけており、開かれた質問、閉じた質問をうまく使い分け、患者とのやりとりの中から、必要な情報を得ることができる	患者から情報収集すべき項目について理解しており、適切に質問することができる	患者から情報収集すべき項目について列挙できる	2が不十分			
7 医療スタッフとのコミュニケーション	患者のプロブレムを共有しており、他職種からの質問に対して適切に回答できる	他の医療スタッフに対して、薬物治療上の問題点や注意点について能動的に伝え、必要に応じて教育的な指導をする	他の医療スタッフと会話をして、患者の状態について情報の収集ができる	患者の状態を把握し、他職種へ適切な手段で情報を提供できる	2が不十分			

薬剤師レジデント
指導薬剤師・指導体制 評価票

プログラム : 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名 : _____

研究メンター : _____

臨床メンター : _____

研修期間 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

主な指導者 調剤室 室長 : _____

注射調剤室 室長 : _____

製剤室 室長 : _____

=====

5段階で評価する。

【指導体制について】

- | | いいえ | はい | | | | | |
|--|---|----|---|---|---|---|--|
| 1. 研修に対して満足していますか？ | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| 2. 研修開始時に十分なオリエンテーションは得られましたか？ | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| 3. 薬剤師としての役割を与えられましたか？ | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| 4. 指導体制（目標、研修方法など）は良かったですか？ | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| 5. 研修中に適切な評価（フィードバック）を受けられましたか？ | <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| 6. 指導体制の特に良かった点・良くなかった点を上げて下さい。
《良かった点》 | | | | | | | |

《良くなかった点》

【実際に各室で指導を行った薬剤師について】

いいえ

はい

1. 指導薬剤師の指導法は良かったですか？

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

2. 指導薬剤師に熱意を感じましたか？

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

3. 各部署の指導法で良かった点・良くなかった点を挙げて下さい。

《良かった点》

《良くなかった点》

【薬剤部に対するご意見等】

薬剤師レジデント
薬剤部長面接（6月）評価票

面談実施日：平成 29年 6月 _____日

レジデント氏名： _____

性別： _____ 年齢： _____歳

学歴： _____大学 薬学部 卒

職歴：無・有

研究メンター： _____

臨床メンター： _____

=====

1：極めて良くない、2：良くない、3：標準、4：優秀、5：極めて優秀

=====

■評価項目

1. 身だしなみ

1 . 2 . 3 . 4 . 5

2. 受け答え

1 . 2 . 3 . 4 . 5

3. 知識

1 . 2 . 3 . 4 . 5

4. 意欲

1 . 2 . 3 . 4 . 5

■所見

■総合評価

1 . 2 . 3 . 4 . 5

薬剤師レジデント
薬剤部長面接（9月）評価票

面談実施日：平成 29年 9月 _____日

レジデント氏名： _____

性別： _____ 年齢： _____歳

学歴： _____大学 薬学部 卒

職歴：無・有

研究メンター： _____

臨床メンター： _____

=====

1：極めて良くない、2：良くない、3：標準、4：優秀、5：極めて優秀

=====

■評価項目

1. 身だしなみ

1	・	2	・	3	・	4	・	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 受け答え

1	・	2	・	3	・	4	・	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---

3. 知識

1	・	2	・	3	・	4	・	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 意欲

1	・	2	・	3	・	4	・	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---

■所見

■総合評価

1	・	2	・	3	・	4	・	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---

薬剤師レジデント研修
薬剤部長面接（12月）評価票

面談実施日：平成 29年 12月 _____日

レジデント氏名： _____

性別： _____ 年齢： _____歳

学歴： _____大学 薬学部 卒

職歴：無・有

研究メンター： _____

臨床メンター： _____

=====

1：極めて良くない、2：良くない、3：標準、4：優秀、5：極めて優秀

=====

■評価項目

1. 身だしなみ

1 . 2 . 3 . 4 . 5

2. 受け答え

1 . 2 . 3 . 4 . 5

3. 知識

1 . 2 . 3 . 4 . 5

4. 意欲

1 . 2 . 3 . 4 . 5

■所見

■総合評価

1 . 2 . 3 . 4 . 5

薬剤師レジデント
研究メンター 総合評価票

レジデント氏名 : _____

メンター氏名 : _____ 印

研修期間 : 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日

評価日 : 平成 30 年 2 月 ____ 日

=====

【評価方法】 以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

知識・技能・態度の総合評価

1. 基本的な知識の修得度	1	2	3	4	5
2. 基本的な技能の修得度	1	2	3	4	5
3. コミュニケーション能力	1	2	3	4	5
4. 症例報告書、および研修報告スライド等の作成能力	1	2	3	4	5
5. 研修会、および学会への積極的な参加	1	2	3	4	5
6. 積極性・自主的に研修した。	1	2	3	4	5
7. 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）	1	・	3	・	5
8. 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。	1	・	3	・	5

総合評価

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

薬剤師レジデント
臨床メンター 総合評価票

レジデント氏名 : _____

メンター氏名 : _____ 印

研修期間 : 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日

評価日 : 平成 30 年 2 月 ____ 日

=====

【評価方法】 以下の5段階で評価する。

1 : 極めて良くない、2 : 良くない、3 : 標準、4 : 優秀、5 : 極めて優秀

また「精勤度」及び「服装・身だしなみ」については以下の3段階で評価する。

1 : 極めて良くない、3 : 良くない、5 : 標準

=====

知識・技能・態度の総合評価

1. 基本的な知識の修得度	1	2	3	4	5
2. 基本的な技能の修得度	1	2	3	4	5
3. コミュニケーション能力	1	2	3	4	5
4. 症例報告書、および研修報告スライド等の作成能力	1	2	3	4	5
5. 研修会、および学会への積極的な参加	1	2	3	4	5
6. 積極性・自主的に研修した。	1	2	3	4	5
7. 精勤度（遅刻・早退・欠勤時の連絡を含む）	1	・	3	・	5
8. 服装・身だしなみに注意し名札を付けた。	1	・	3	・	5

総合評価

1 2 3 4 5

コメント（総合評価が1または2の場合は必ずコメントをお願いします）

(様式6-1)

薬剤師レジデント
研修医オリエンテーション研修
受講報告書

【レジデント氏名】

【研修日】平成 29 年 4 月 日

【研修内容】

【習得事項、感想、意見、抱負等】

(様式 6 - 2)

薬剤師レジデント
名古屋大学医学部 臨床薬理学講義
受講報告書

【レジデント氏名】

【研修日】平成 29 年 月 日

【研修内容】

【習得事項、感想、意見、抱負等】

(様式 7)

薬剤師レジデント
臨床研究 研究結果概要

レジデント氏名：

研究期間：平成 年 月 日～平成 年 月 日

研究題目：

【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

【学会発表】 日時、場所、学会名、発表区分（口頭またはポスター）

*本様式については、名古屋大学医学部附属病院 倫理委員会の申請書類一式および審査承認書を提出することで代用可とする。

薬剤師レジデント

**薬剤管理指導業務実績
20 症例 報告書**

レジデント氏名：

前期研修

後期研修： 専門コース

研修病棟：

(様式 8)

症例記載についての注意点

1. 症例毎に患者年齢（指導時）および性別、病棟、治療内容（病棟・主疾患、入院目的、入院期間）、入院期間（日数）、指導の要約を記載する。
2. 指導の要約については、P (problem)、A (assessment)、P (plan)、O (outcome)の4項目に分けて記載すること。
3. 1 症例につき P (problem)を 1 つに絞り込み、それに対する担当者自身の薬学的評価、介入の計画から結果に至るまで、評価者が担当者の臨床能力を判断できるような PAPO の内容となるよう要約を明瞭に記載すること。
4. 要約を作成する際には、M S P 明朝またはM S P ゴシックの 10 または 11 ポイントを使用し、12 行以内に取りまとめること。
5. 誤字・脱字が無いよう、丁寧に記載する事。
6. 医薬品名、投与量、検査データ、投与期間等の数値情報を明記するなどし、患者状態や投薬状況が把握できるような記載にすること。
7. 記入枠の拡大、縮小、文字数や行間の調整等の変更は認められない。
8. 医薬品の名称は一般名、商品名のいずれを使用しても可とする。
9. 重複する単語については略語を使用して構わないが、最初に正式名称を記載すること。

症例記載方法：

一般社団法人 日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師申請書に準拠

症例番号： 1		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号： 2		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

薬剤師レジデント 症例報告 (20 症例)

症例番号： 3		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号： 4		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号： 5		年齢：		性別：		病棟：	
入院 期間		治療 内容					
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約		P： A： P： O：					
症例番号： 6		年齢：		性別：		病棟：	
入院 期間		治療 内容					
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約		P： A： P： O：					

症例番号： 7		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号： 8		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号： 9		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号： 10		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号：11		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号：12		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号：13		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号：14		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号：15		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号：16		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号：17		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号：18		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

症例番号：19		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			
症例番号：20		年齢：	性別：	病棟：
入院 期間		治療 内容		
薬 剤 管 理 指 導 の 要 約	P： A： P： O：			

(様式9)

自己研鑽サマリー

院内外講演会、研修会および学会等への参加リスト

コース： 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名：

研修期間：平成29年 4月 1日 ～ 平成 30 年 3月 31日

	月 日	時 間	院内・院外	講演会、研修会、学会等名称 (開催場所)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
合計				

用紙に記載できない分はリストを追加作成して、すべての勉強会参加内容を記載すること

自己研鑽サマリー

院内外講演会、研修会および学会等への参加リスト

コース： 一般コース ・ () 専門コース

レジデント氏名：

研修期間：平成29年 4月 1日 ～ 平成 30 年 3月 31日

	月 日	時間	院内・院外	講演会、研修会、学会等 (開催場所)
1	4/21	1.5hr	院内	臨床研究セミナー 第2回 (基礎棟4階 第1講義室)
2	5/6	3hr	院外	第3回 地域連携薬剤管理指導研究会 (TKP名古屋駅前カンファレンスセンター)
3	5/18	1.5hr	院内	骨粗しょう症 web セミナー (薬剤部 図書室)
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
合計		4.5hr		

用紙に記載できない分はリストを追加作成して、すべての勉強会参加内容を記載すること